

『アイドル』

株式会社銀座マギー マギマギー自由が丘メルサ店

浅田 未夏

近頃、アイドルブームが再燃していて、もちろん私も、男性アイドルにも女性アイドルにも推しがいる。趣味の域を越えて日々の日課としてファンとして、推し活をしている。こうまで人を突き動かすアイドルという存在は、本当に類い稀な人間なのだろうと思う。毎日アイドルを見ていると、多くの人から愛される秘訣は、何だろうと考えさせられる。

そんなある日、とても美人で上品なお客様と、ダンディな背の高いご主人様が来店された。しかし、物凄く急いだ様子で、洋服を決め、接客への返答も少なく、「早く包んでほしい」と一瞬のうちに帰られてしまった。とてもお洒落なご夫婦だったので、もう少しお話ししたいと思ったが、仕方がない。

残念に思っていたが、また次の週もご来店された。「前回、ほとんどお店に滞在してくださらなかったが、商品自体は気に入ってもらえたんだ。」とホッとした。「ん!!」そこであることに気が付いた。ご主人様は、スラッとしていて、とてもスタイルが良いので気付きにくいですが、足を少し引きずっているような、お客様もチラチラ常にご主人様を気にしているような。

「もし、よろしければ、こちらに座ってお待ちになりませんか？」と、店内にソファはないので、フィッティングからミニソファを持ってくると、「まあ、いいの！フィッティングする人のためのソファじゃないの？主人は足が悪いから、私の買い物で待たせて立たせておきたくなかったの。この建物にベンチがないから、早く買い物を済ませなきゃって、いつもゆっくり見れなかったのよ」とキラキラした目でお話ししてくださった。それまでのクールな印象から一転。笑顔の美しさにときめいてしまった。

それからは毎月、ゆっくり商品をご覧になられて、今まで一言もお話ししたことがなかったご主人様から、「ありがとう。もっと沢山すすめてあげて。こんなに楽しそうに買い物してくれて嬉しい。」と声をかけていただいた。それでもやはり口数は少ないクールなご夫婦なので、どこか自信が持てないまま接客していたが、その時、本社の人がお店に来ていて、お客様をご紹介しますところ、

「私ね、この子のファンなの。だからこのお店に通っているのよ」。

と堂々とおっしゃってくださった。ファン…。その響きがとても新鮮で特別な言葉に聞こえた。歌って踊れなくてもファンと言ってくださり、通ってくれることがどんなに貴重か。

この時アイドルの愛される秘訣が少し分かった気がした。アイドルはファンに対して 100%のエネルギーを使って楽しませてくれる。プロとして。目の前のお客様を 100%楽しませて帰っていただけるよう日々、服を選び、お話をして自分に自信を持ってこちらが愛を持って接客するのだ。